

もうすぐ梅雨のシーズンが到来です。「梅雨」は、梅の実が熟す頃、雨が降ることからつけられたものと言われています。天気が悪いと、気持ちが沈みがちですが、たまには、図書館に足を運んで、ほっと一息ついてみませんか。ただいま、歴代の本屋大賞受賞作品を展示中です。みなさんが生まれた年に受賞した本は何か探してみてください。

学校図書館では、雑誌が閲覧できます。

「news がわかる」 毎日新聞社 月刊

「ジュニアエラ」 朝日新聞社 月刊

2誌とも、小中学生向けにニュースをわかりやすく解説しています。

「子供の科学」 成文堂新光社 月刊

科学に関する最新研究の情報から・実験・工作・自然観察・プログラミングまで情報満載。

「ダヴィンチ」 KADOKAWA 月刊

本の情報ならこの1冊におまかせ。漫画やライトノベルも紹介されています。

「美術の窓」 生活の友社 月刊

話題の展覧会や、技法講座も満載。アート情報が盛りだくさん。

文部科学省では、勉強や部活動等に向き合う子供たちが、様々な本に触れ、読書に親しむ機会が増えるよう、「子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～」を実施しています。(文部科学省 HP より) [きみに贈りたい1冊 検索](#)

著名人が本を紹介しているので、ホームページをご覧ください。東中図書館でも一覧を掲示しています。中高生に大人気の作家、汐見夏衛さんのおすすめの本も、コメントと合わせて展示しています。



6月は「いじめ撲滅強化月間」です！

図書館入り口前の展示コーナーで、いじめについて考える本を展示中しています。

まんがでわかる ヒトは「いじめ」をやめられない

中野信子 著

「いじめを根絶しよう」という目標そのものが、問題解決への道を複雑にさせている。いじめが起こるメカニズムについて脳科学的観点から解説し、子ども、大人の「いじめ」の回避策をまんがを通して考える。

もやもやそうだんクリニック 池谷裕二 著

いじめがなくなるのはなぜ？ 心って人間のどこにあるの？ 256名の小学生から寄せられた「なぜ？」「どうして？」に、脳研究の第一人者と人気絵本作家が“科学”と“ユーモア”で向き合う。

かがみの孤城 辻村深月 著

学校での居場所をなくし、部屋に閉じこもっていた“こころ”の目の前で、鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先の世界には、似た境遇の6人が集められていた。秘めた願いを叶えるため、7人は城で隠された鍵を探す。

毎月 23 日は、さいたま市子ども読書の日